



主な内容

- P2 令和6年第2回定例会概要
- P7 常任委員会報告
- P10 市政を問う「一般質問」
- P16 長崎県への施策に関する要望

令和6年 第2回定例会の概要

令和6年第2回定例会が5月30日(木)～6月25日(火)の日程で開催されました。
主な議案は一般会計および特別会計の補正予算や条例改正などでした。
また、9人の議員による市政一般質問も行われました。

令和6年度 一般会計補正予算（第1号）の主な事業

岩戸小学校管理費

1,314万円

※関連 議案第27号 雲仙市立小・中学校設置条例の一部を改正する条例

【事業目的】

雲仙市立岩戸小学校と西郷小学校の統合に伴い、岩戸小学校を令和7年3月31日をもって閉校するため、閉校記念式典の実施、記念誌の発行、スクールバスの購入など閉校に関連する事業を行う。

【事業内容】

- ①閉校記念式典の実施
- ②閉校記念誌印刷製本
- ③閉校記念碑設置工事 石碑一式
- ④体操服購入補助
※岩戸小学校在校生で新たに西郷小学校へ通学することとなる児童の体操服購入に係る補助
- ⑤スクールバス購入 2台
※岩戸小学校区域の児童が西郷小学校へ通学するためのスクールバス運行に係る10人乗りワゴン車の購入



新たにチャレンジ水産経営応援事業【新規】 1,000万円

【事業目的】

新たに6次産業化への参入にチャレンジする漁業者の支援を行い、水産物の販売促進・消費拡大を図り、地域活性化につなげる。

【事業主体】 漁業者

- 【事業内容】 カキ小屋新設 1棟（平屋：10m×19.8m）
総事業費 2,266万円
（うち補助対象事業費 2,000万円）
補助率 県 1/3、市 1/6 以上



福祉医療費支給事業

119万円

【事業目的】

乳幼児、子ども（小学生から高校生世代まで）、母子家庭における母と子、父子家庭における父と子および寡婦に対し、医療費の一部を支給することにより福祉の向上を図る。

【事業内容】

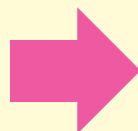
高校生世代の福祉医療費の支給方法について、助成額を受給者に代わって医療機関が請求する「現物給付方式」の導入を行う。

※「現物給付方式」 医療機関に受給者証を提示することで、一定額の支払いのみで診察や治療などの医療行為（現物）を受けられる。



これまで

区 分	助成制度
乳 幼 児	現物給付方式
小・中学生	
高校生世代	償還払い方式



令和7年1月1日診療分から

区 分	助成制度
乳 幼 児	現物給付方式
小・中学生	
高校生世代	

地球温暖化対策事業

1,424万円

令和6年度は、多くの申請を頂き、受付を終了しました

【事業目的】

脱炭素社会の実現に向けて、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロとするために、地球温暖化対策を推進する。

【事業内容】

太陽光発電設備および蓄電池設備導入に対する設置費補助
(蓄電池のみの導入は対象となりません)

①個人向け補助単価

太陽光設備：7万円 /kW

蓄 電 池：蓄電池導入価格の 1/3
(15.5 万円 /kWh 以下の蓄電池が対象)

②事業者向け補助単価

太陽光設備：5万円 /kW

蓄 電 池：蓄電池導入価格の 1/3
(19.0 万円 /kWh 以下の蓄電池が対象)

※補助金上限：個人・事業者ともに100万円

(太陽光設備と蓄電池の合計)



電力等価格高騰緊急支援給付金支給事業【新規】 1億1,779万円

【事業目的】

令和5年度に実施した緊急支援給付金をすでに受給している世帯を除き、新たに令和6年度住民税非課税または住民税均等割のみ課税となった世帯に対して、1世帯当たり10万円を支給する。また、当該世帯において扶養されている18歳以下の児童がいる場合、1人当たり5万円を加算して支給する。

【支給対象者】

令和5年度に実施した緊急支援給付金をすでに受給している世帯を除き、令和6年6月3日（基準日）において、次に該当する世帯主

- ① 新たに令和6年度分の市民税が非課税である世帯
- ② 新たに令和6年度分の市民税均等割のみが課税である世帯
- ③ ①②の世帯で基準日において同一世帯となっている18歳以下の児童に加算

【支給額】

- ①② 1世帯当たり10万円
- ③ 18歳以下の児童1人当たり5万円

【支給方法】

7月下旬に確認書を発送し、8月中旬以降順次支給

給付金



議案 第31号 雲仙市し尿等の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

【条例改正の主な内容】

雲仙市環境センターで行う業務の一部を、令和6年度末で廃止する。

現在、市が直営で行っている市内のし尿収集運搬業務・浄化槽清掃運搬業務・浄化槽保守点検業務について、人口減少や職員の高齢化、市と民間業者が競合している状態などの課題を解消し、恒久的な業務の提供の維持を図るため、令和6年度末をもって市直営を廃止するため、条例の一部を改正する。





意見書を国、県へ送付しました

※意見書の文面は、抜粋を掲載しています。

緊急事態に関する国会審議を求める意見書

我が国は、これまで緊急事態の発生に対し災害対策基本法や新型インフルエンザ対策特別措置法などによって対処してきたが、従来の法体系には限界があることが判明した。

感染症は全国的に影響を及ぼし、大地震などの自然災害はどここの自治体であっても被災地になり得ることから、感染症や自然災害に強い社会をつくることは、我が国の喫緊の課題である。

国家の最大の責務は、緊急時において国民の命と生活を守ることにある。国民は、緊急時に国民の命と生活を守るための施策と法整備、さらには根拠規定たる憲法について国会が建設的な論議に取り組むことを期待している。

よって、国会においては、緊急時における憲法のあり方について建設的かつ広範な議論を促進するとともに、国民的議論を喚起するよう強く求める。

【提出先】衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣

長崎県立千々石少年自然の家存続を求める意見書

長崎県立千々石少年自然の家は、昭和49年に開所された島原半島で自然体験学習ができる唯一の施設です。主に地域の小・中学生をはじめ幼児、高校生等が、50年にわたって体験学習の場として、地域の特性を生かした活動を行ってきました。「砂の造形」、「磯遊び」、「魚釣り」等はその代表的な活動であり、青少年の健全な育成に寄与してきました。

この施設は、現在まで約117万人に利用されており、県民に感謝され存在意義の大きい施設です。少子高齢化かつICT化・AI社会の時代だからこそ、特にこれからの青少年には自然体験学習活動が必要であり、当施設のような青少年の自然体験活動施設は必要です。

以上により、今後とも「長崎県立千々石少年自然の家」の存続について実現しますよう要望する。

【提出先】長崎県知事

令和 6 年第 2 回雲仙市議会定例会 議決結果

議案番号	事 件 名	議決結果
報告 第 4 号	令和 5 年度雲仙市一般会計繰越明許費繰越計算書について	-
報告 第 5 号	令和 5 年度雲仙市企業誘致用地整備事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	-
報告 第 6 号	令和 5 年度雲仙市水道事業会計予算繰越計算書について	-
報告 第 7 号	令和 5 年度雲仙市下水道事業会計予算繰越計算書について	-
報告 第 8~10 号	専決処分した事件の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）	-
議案 第 23 号	専決処分した事件の承認について（雲仙市税条例の一部を改正する条例）	承 認
議案 第 24 号	専決処分した事件の承認について（雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承 認
議案 第 25 号	専決処分した事件の承認について（雲仙市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例）	承 認
議案 第 26 号	長崎県後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について	原案可決
議案 第 27 号	雲仙市立小・中学校設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 28 号	雲仙市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 29 号	雲仙市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 30 号	雲仙市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 31 号	雲仙市し尿等の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 32 号	令和 6 年度雲仙市一般会計補正予算（第 1 号）案について	原案可決
議案 第 33 号	令和 6 年度雲仙市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）案について	原案可決
議案 第 34 号	令和 6 年度雲仙市水道事業会計補正予算（第 1 号）案について	原案可決
議案 第 35 号	令和 6 年度雲仙市下水道事業会計補正予算（第 1 号）案について	原案可決
議案 第 36~54 号	農業委員会委員の任命について	原案可決
請願 第 1 号	長崎県立千々石少年自然の家存続に関する請願	採 択
発議 第 2 号	緊急事態に関する国会審議を求める意見書について	原案可決
発議 第 3 号	長崎県立千々石少年自然の家存続を求める意見書について	原案可決

総務

委員会

委員 長	平野 利和
副委員 長	渡辺 勝美
委員	小畑 吉時
	元村 康一
	上田 篤
	酒井 恭二
	山本 松一

山領公民館新築助成

問

自治振興費にコミュニティ助成事業1500万円と自治集会所等整備費補助金200万円が計上されており、小浜町山領公民館の新築工事に係る予算であるとの説明であったが、山領自治会の世帯数は何世帯あるのか。

答

上山領自治会と下山領自治会の2つの自治会で認可地縁団体の山領自治会となるが、令和6年6月1日現在で146世帯である。

問

現在の山領公民館は、公民館と消防団の詰所が一体となった建物であったが、今回の公民館建設工事の際に、既に新しく建設されている消防団詰所

答

に併設して公民館を建設するという考えはなかったのか。自治会との協議の上で別々に建設するということになったのか。別々で協議が進められたものと考えており、今回、自治会からの要望は公民館のみの新築ということで受け付けたものである。

地域づくり推進課



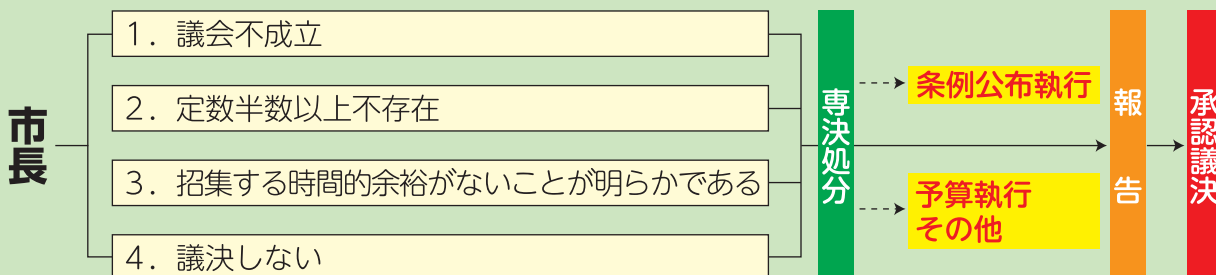
議会のことば

市長専決と議会承認について

専決処分とは

本来議会の議決が必要な事項について、議決をせずに首長自ら決めること。専決処分した場合は次の議会で報告し、承認を求めなければならない。

次の1～4に該当するときに認められている。



文教厚生

委員会

委員長 藤本淳次郎		小田 孝明
副委員長 坂本 弘樹		松尾 文昭
林田 哲幸	深堀 善彰	

岩戸小学校と西郷小学校との統合

問 統合の話がスムーズに進んだ点は何か。

岩戸小学校で地域や保護者に対して行ったアンケートの中で、統合に前向きな意見が多数となり、また、保護者からも統合について地域の方を交えて話をしたいという意見があり、統合検討委員会を設置する流れになったためであると考ええる。

答 統合後の通学車両の運行はどのように考えているのか。

運転手は、会計年度任用職員として、岩戸地区の方にお願ひできればと考える。朝の7時頃から西原公民館、東原公民館をそれぞれ起点とし、児童を乗せながら西郷小学校へ向かい、その後車両の保管庫に戻り一旦勤務を終える。午後は、下校の時間に合わせて、多い時間で3回ほど送迎が必要になると考えている。午前中の送迎が終了した後は車両が動かない時間帯になるので、校外での授業の際に活用することはできると考えている。

総務課



現地視察（岩戸小学校）

福祉医療費の支給に関する条例

問 現物給付が対応できない医療機関はあるのか。

答 市が契約していない医師会の医療機関では、現物給付は対応できないが、そのような医療機関では償還払いの方法で対応している。仮に、市が契約している医師会の医療機関で対応ができなかった場合でも、領収書を添えて市に償還払いの手続きを行えば払い戻しを行う。

子ども支援課

し尿等の処理及び清掃に関する条例

問 現在市が行っている、し尿収集運搬や浄化槽清掃運搬業務などを令和6年度末で廃止の予定だが、既存の許可業者の対応能力はどうなっているのか。

答 現在、雲仙市環境センターでは、国見町から愛野町までのし尿収集運搬業務を行っているが、この地区で業務を行っている民間3事業者について、バキュームカーの台数や人員など、どのくらいの対応ができるのか事前調査を行い、余力があることを確認している。

環境政策課

産業建設

委員会

委員長	前田 哲	町田 康則
副委員長	大山 真一	大久保正美
	佐藤 義隆	矢崎 勝己

市道木場山領線改良工事

問

基礎コンクリートの上に盛土する工法で施工しているが、他に経済的な工法は無かったのか。

答

今回の工法は事前の地質調査に基づき設計され、道路の安全性を確保するための工法となつている。今回の工事に限らず、設計の際は、いろいろな視点をもち、疑問に感じた場合は設計コンサルタントと協議し、工法の選定に繋げていきたい。

道路河川課

基盤整備推進特別対策事業

問

事業内容はどのようなものなのか。

答

県営事業の農地整備事業である国見町の宮田地区、吾妻町守山地区の横田工区、愛野町の愛津原地区、吾妻町・愛野町・千々石町にまたがる桃山田地区、南串山町の岡南部地区のうち、石積み等が完了した愛津原地区を除いた4地区で、基盤整備を行う際の道路や排水路に面した法面の石積みの購入経費や、運搬経費に係る補助である。

農漁村整備課

産地基盤パワーアップ事業

問

補助内容はどのようなものなのか。また、トラクターの購入も含まれているのか。

答

産地パワーアップ計画を立て、販売額や契約率を10%上げるなどの目標を設定し、目標達成するために必要な農業機械の導入に対する補助である。トラクター単独では補助対象外だが、肥料の散布機や深耕機をトラクターのアタッチメントにつけ牽引するためにトラクターが必要と整理ができれば対象となる。

光り輝く雲仙力アップ事業（畜産）

問

臭い対策のネット以外にフェンスなどへの補助は

答

フェンスを立てた場合、夏の熱対策で農家が困ることもあり対象としていない。畜舎は簡易な新増設改修であれば対象としている。大型の畜舎の建設や改修であれば、国庫補助事業のクラスター構築事業などを活用している。

農林課



現地視察（千々石松原線改良事業）

市政を問う 9人の議員が一般質問



やまもと 山本 松一…… P 10
 やざき 矢崎 かつみ 勝己…… P 12
 さかい 酒井 きょうじ 恭二…… P 13

おおく 大久保 ぼまさみ 正美…… P 11
 うえだ 上田 あつし 篤…… P 12
 はやしだ 林田 てつゆき 哲幸…… P 14

まちだ 町田 やすのり 康則…… P 11
 ひらの 平野 としかず 利和…… P 13
 まえだ 前田 さとし 哲…… P 14

一般質問は、質問者自身が会議録をもとに原稿を作成しています。



一般質問の
動画を
見よう

千々石少年自然の家は



山本 松一 議員
 (会派：新たな風)

ハラスメント条例は

議員 県は、自然の家廃止の協議を進めるようだが、今まで、島原半島3市の多くの児童生徒が体験学習の場と利用してきており、何とか存続してほしいが、市の考えは。視していく。

市長 署名活動の重みを感じている。

議員 自然の家を守る会から、存続の請願書が、2499人の署名と共に提出されたが、どのように受け止めたのか。

市長 今後も県の動向を注視していく。

議員 県は、自然の家廃止の協議を進めるようだが、今まで、島原半島3市の多くの児童生徒が体験学習の場と利用してきており、何とか存続してほしいが、市の考えは。視していく。

環境水道部長 保全対策について事前に協議、確認する。

議員 千々石町森馬地区に計画されている施設のすぐ下は、急傾斜地・土石流の特別警戒区域であり、被害がないよう排水対策の指導を願う。

太陽光発電施設設置は

動向を注視していく。

地域振興部長 条例制定については、県や県内自治体の制定を検討できないのか。

議員 顧客が店員に対して理不尽な要求をする、医師や看護師に、患者やその家族が、暴言や嫌がらせをするなどの事例もあるので、全ての雲仙市民を人権侵害から守る条例制定を検討できないのか。

総務部長 早急に実施できるよう努める。

議員 県議会が、議員によるハラスメント防止条例を制定・施行したが、市も実態把握のため、全職員へハラスメントのアンケートを実施する考えはないのか。



一般質問の動画をみよう

避難所へ太陽光発電設備



大久保 正美 議員

議員 災害については日頃から備えが必要であり、早急に取り組むべきであると考えている。国の補助があるうちに、市の公共施設や避難所へ太陽光発電設備を導入し、自家発電による電気代削減と災害発生時には非常用電源として活用するなど、災害に強いまちづくりに取り組むべきだ。

市長 脱炭素や防災面のほか、エネルギーの地産地消とコスト削減などによる財政健全化や、国の補助制度の活用も含めて様々な手法について調査し、積極的に取り組む。

議員 市役所の本庁および支所の1年間の電気代はいくら払っているのか。

財務部長 令和5年度の実績で約3千万円である。

議員 佐賀県小城市では、庁舎の駐車場に屋根をかぶせるように太陽光発電を設置し、電気代の節減や災害への備えに取り組んでいる。これを例に太陽光発電を設置した場合、庁舎の電気代はどうなるのか。

部長 小城市の手法であれば、発電した電気で庁舎の電気代をまかなえると想定される。

宅地開発促進の対策

議員 愛野町や吾妻町は、今後宅地開発が見込める地区である。住宅開発者が設置した道路を市が管理することで、民間の宅地開発の参入が増えると考えているが。

市長 議員提案の住宅開発者が設置した道路を市が管理することについては、住宅を誘導するに当たり有効な策であると考えられる。人口減少対策につながるができるよう努力する。

市は消滅可能性都市か



一般質問の動画をみよう



町田 康則 議員

議員 人口戦略会議において、雲仙市は消滅可能性自治体に分類されている。10年前の報告で、消滅可能性都市とされていた島原・諫早両市は脱却した。雲仙市は一生懸命やってきたと思っているのに、消滅可能性都市から脱却していない。3市を比較し、何が違うのか。

総務部長 島原市では、子育て支援や移住定住の施策の成果が現れた。諫早市では、企業誘致や土地利用の規制緩和、子育て支援の充実などで、今年度中に両自治体で取り組まれている状況を調査する。

議員 今後どのような対策を取るべきかでは、女性の就労と若者の雇用の場を創出す

ることが必要だと思う。経済再生が最大の少子化対策で、人口減対策には雇用を生み出すのが適切である。

地域の特色である資源を生かした産業振興の実現ということからも、雲仙市は温泉、観光を活用して市の活性化をするべきだ。

人口減に対する成果は

議員 金澤市長が市長となつた平成25年1月、雲仙市の人口は、4万5536人。令和6年現在3万9256人。この間に、6280人減つた。

12年間、市長が市政を行う上で、3期12年というのは一つの区切りだと思う。12年間やってきたことで、本当に良かったのか、また別の方法、方策があったのではないかと、一度立ち止まって考えるときだと思うが。

市長 今は継続と改革の2つの視点を持って、持続可能な市政運営に努めたい。



一般質問の動画をみよう

望洋荘の建て替え計画は



矢崎 勝己 議員

議員 望洋荘の今後について

の素案、予定はどうか。望洋荘の設置は、人口減少問題や経済効果に貢献すると思うがどのように考えているのか。

市長 望洋荘単体での温泉施設として、公共サービスの継続を念頭に検討を進めている。

総務部長 建て替えに必要な地盤調査や関係法令確認のほか、周辺住民や関係者への詳細な内容、スケジュールの調整を行い、準備を進める。

多様な民間企業の取り組みと望洋荘の浴場施設との融合により、1つの施設ではなく、温泉街エリアの中に多様な施設、選択肢があることで観光客のニーズに応え、地域経済への波及効果が生み出されると考えている。

望洋荘単体の施設ではなく、小浜温泉に望洋荘を含め多様な施設があることで地域として、旅行先に選択されるものと考えている。

議員 これまでの保養や健康増進を図る目的も併せ持つリゾート型施設を違った視点から調査、研究を行い慎重に結論付けを望む。

議員 国保税の見直しを

議員 国保税の軽減や所得要件、納付を12分割にできないか、擬制世帯主の所得を対象外にできないのか。

財務部長 事務的に難しい、地方税法により市独自に擬制世帯主の所得を対象外にできない仕組みになっている。

他の質問
・獣害対策について

平和を次世代へ！



一般質問の動画をみよう



上田 篤 議員

議員 ウクライナやガザ地区への攻撃はさらにひどくなっている。日本人も黙っているのは駄目だ。多くの国民の努力によって守ってきた平和を次世代に手渡すのは私たちの責任だ。

自衛隊勧誘資料が全国各地で配布されているようだが本市ではどうか。

地域振興部長 自衛官等募集事務については事務の一部を行う市町村の法定事務に定められている。

議員 自衛隊からの情報提供要請の法的根拠は。

市長 自衛隊法施行令第120条では、「自衛官等募集に関し必要があると認めるときは、市町村長に対し、必要

な報告または資料の提出を求めることができる」と定められている。また、今年度より個人情報提供を望まない方への配慮として、6月28日まで除外申請の受付を行っている。

議員 憲法第13条では、「すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする」と規定されている。

「要請」は憲法違反の疑いも指摘されており、そうであれば本市の提供も即刻止めるべきではないのか。

市長 個人情報の保護に関する法律第69条第1項に規定する法令に基づく場合に該当するとの見解が国の個人情報保護委員会より示されていることに伴い、近隣市と協議の上、令和4年度から本市でも紙媒体での提供を行っている。

な報告または資料の提出を求めることができる」と定められている。また、今年度より個人情報提供を望まない方への配慮として、6月28日まで除外申請の受付を行っている。



一般質問の
動画を見よう

消滅可能性自治体とは



平野 利和 議員
(会派：創新・公明)

議員 消滅可能性自治体と言われたことに怒っている。市は、今年度から給食費無償化、福祉医療費の現物給付を高校生世代まで拡大をする。頑張っているのに失礼だ。市長の見解を尋ねる。

市長 消滅可能性自治体と分類されたことに市民が不安を感じられている事は承知している。子育て世帯への支援を柱としながら農業生産基盤強化、観光施策の再構築など継続と改革の2つの視点で施策事業を展開してきた。その結果、令和4年には市発足後初となる社会動態の増加を達成するなど一定の成果を得ている。今後も持続可能な社会の実現に全身全霊で取り組む。

財政運営と公共施設

議員 今後の市の財政運営は。

財務部長 家計に例えた場合、現在は、収入より支出が多く、足りない部分は貯金（基金）を取り崩しながら生活しており、他の安定した収入や今以上に親から、つまり国から仕送りも期待できない状況だ。貯金が無くなる前に支出を見直し節約しなければなら

議員 公共施設の統合、削減の考え方は。

部長 公共施設等総合管理計画の中で、建て替えや大規模改修は、必要性を十分検討し、廃止や周辺施設との複合化など効果的な建て替えを行うことで保有する施設の延べ床面積を削減していく。また、検討の結果、単独での建て替えを行うような場合についても、施設規模を縮小させることを原則としている。

男女平等への現状は



一般質問の
動画を見よう



酒井 恭二 議員
(会派：市民の会)

議員 雲仙市内で男女共同参画の現状をどのようにとらえているのか。

市長 固定的役割分担意識や偏見、男性優位の慣習、しきたりなど、多くの課題が残っていると認識している。市全体で男女平等を自分ごとと実感できる地域づくりを推進する。

議員 市職員の総数と男女比の状況は。

総務部長 本年4月1日時点で、総数が406人、男性76・6%、311人、女性23・4%95人である。

議員 女性管理職の比率は。

部長 6.7%の4名である。

議員 少ないと思う。そして、男女共同参画計画の令和

9年度の目標値が5%とはどういうことか。

部長 女性の比率23・4%に対しての5%は弱気な設定であった。

議員 女性管理職の比率は長崎市14・5%、諫早市12・5%県内全体でも10%を超えている統計がある。雲仙市で目標5%現状6.7%なのは、固定的役割分担意識や偏見、男性優位の慣習が人事評価に影響しているのではないのか。

部長 そういうことはない。

議員 50歳代職員の女性比は16・2%なのに女性管理職の比率が6.7%の理由は。

部長 管理の研修や管理的業務の経験が不十分だったこと、産休や育休の環境整備の支援も不十分だったためである。

議員 それは他市も同じこと。この質問を機に固定的役割分担意識に流されず、いまだ一度立ち止まって男女共同参画社会を実現し全職員一丸となって雲仙市発展に協力していただきたい。



一般質問の動画を见よう

ゼロカーボンシティ



林田 哲幸 議員
(会派：新たな風)

雲仙市脱炭素計画

議員 計画における部門・分野別温室効果ガス排出割合をみると、産業部門が25%、業務その他部門が15%、家庭部門が14%となっているが、運輸部門においては44%と突出して高いことが分かる。運輸部門の温室効果ガス削減をどう考えているのか。

市長 運輸部門の排出量は11万8千トンで総排出量26万9千トンの44%を占めている。他地域に比べて運輸部門の排出割合が大きいという特徴があることから重点的な対策も必要になると考えている。

環境水道部長 雲仙市において、重点的に図っていきたいと考えている。

議員 公用車から始めたらどうかと思うが。

部長 現在電気自動車の導入実績はないが、ハイブリッド車は11台導入している。新規購入車両は2030年までにハイブリッド車やEVを含み100%フリーンエネルギー自動車とすることを目指しているが充電設備の設置場所などを考えなくてはならない。

議員 観光地として考えれば、市営駐車場や体育館などの公共施設に急速充電スタンドを設置して、料金さえ払えば誰でも使えるようにすると地元の方や、電気自動車に乗ってこられる観光客にも喜ばれるのではないかと思うが。

部長 国の補助制度の活用を念頭に、庁舎整備や公用車への電気自動車導入等と一体的に計画し、まずはモデル的に設置する方策を探っているところである。

国



一般質問の動画を见よう

次期市長選挙どうする



前田 哲 議員

議員 3期12年の任期満了を迎えようとしている。市長に就任し、目指した市政とは。

市長 市民の声に謙虚に耳を傾け、経営感覚を持ち、市民の視点・立ち位置で市民満足度の向上を図るとともに、事業の成果主義による情報公開を行い、常に改善意識を持ち、省力化、効率化を図ることを基本とし、市の発展に向け全身全霊で市政運営に取り組む覚悟であった。

これまでの取り組み実績

議員 ハード面・ソフト面、これまでの取り組み実績は。

市長 ハード面では、複合施設である愛の夢未来センターをはじめ、各総合支所や

小浜体育館などの施設整備、一部事務組合においても公立小浜温泉病院や島原消防署・北分署などの施設整備に取り組んできた。ソフト面では、移住・定住支援制度の充実を図るとともに、新・子育て応援パッケージの創設や、福祉医療費の対象拡充、小中学校の学校給食の無償化など安心して子どもを産み育てられるまちづくりを推進してきた。

市長選挙、現在の心境は

議員 半年後には市長選挙があるが、市長の現在の心境は。

市長 本市の最重要課題である人口減少問題に加え、物価高騰が長期化する中、激甚化する災害への対応など山積する課題の克服に向け使命感を感じている。現在、各界各層の方々と意見交換を行っている段階であり、改選に向けての心境については、もうしばらく時間を頂きたい。

愛野・小浜バイパス整備促進特別委員会

今回、国道57号富津防災の整備促進と雲仙市愛野町から小浜町までの幹線道路整備について、県と市と市議会が一体となり、関係機関に対し要望活動を行いました。

【要望箇所】

- 5月9日 長崎河川国道事務所、九州地方整備局
- 5月20日 国土交通省、財務省、県選出国會議員
- 5月21日 県選出国會議員



研修

委員会行政調査報告

議会運営委員会

5月13日～15日

愛媛県東温市議会

【調査項目】

- ・議会運営
- ・委員会運営

定例会について、開催期間はほとんど本市と変わらない状況であった。一般質問の発言順が「くじ」になっており、一般質問は、一問一答方式であるが、発言回数は1問につき3回以内と制限しており、質問内容の深掘りができるのか考えさせられた。

香川県さぬき市議会

【調査項目】

- ・議会運営
- ・委員会運営

一般質問は一問一答方式で、答弁を入れて60分と本市と同じであるが、議員発言時間は20分となっており、議案質疑は一括議題とする場合でも1人につき10分となっており、少ない時間で理解できるのか疑問である。

兵庫県淡路市議会

【調査項目】

- ・議会運営
- ・委員会運営
- ・大規模災害に備えた議会の行動指針

一般質問が3日間に限定しており、多くの議員の質問となった場合1日当たりの質問者が5人、6人となり時間がかかる質問になると思われる。議員定数18人で、常任委員会は2委員会となっており、次期雲仙市議会も検討する事も必要かと思われる。

また、大規模災害に備えた議会の行動指針等についても、調査、意見交換を行った。

本行政調査を本市における議会運営への参考にしていきたい。



長崎県への施策に関する 要望・提案書の提出



雲仙市では、市民の安心・安全を確立し、将来にわたり活力あるまちづくり推進のため、市独自では解決できない幹線道路の整備など、長崎県と一体となって対策を講じていく施策の展開が必要であるため、毎年、雲仙市長および雲仙市議会議長の連名で県への要望活動を行っています。

今年度も下記の日程で要望活動を行います。

日 程：令和6年8月5日(月)
要望先：長崎県知事、長崎県議会

令和6年度 長崎県への施策に関する要望・提案事項

- 1 愛野～小浜間の幹線道路整備について（議会発案）
- 2 県管理河川の改良と維持管理について
- 3 国立公園雲仙指定100周年に向けた整備について
※この3項目は知事回答項目となります。
- 4 長崎県市町消防広域化推進計画の推進について
- 5 浄化槽設置事業における財政支援制度の拡充について
- 6 畜産業堆肥舎・保管倉庫等設置及び公害対策事業の創設等について
- 7 諫早湾水産振興特別対策事業の期間延長について
- 8 外国人材の雇用促進と受入環境整備について
- 9 多比良港埋立地の活用及び整備等について
- 10 一般国道251号の整備促進について（議会発案）
- 11 高規格道路『島原道路』の整備促進について
- 12 一般国道389号の整備促進について
- 13 主要地方道小浜北有馬線の整備について

議会発案の要望項目の主な内容

○愛野～小浜間の幹線道路整備について

一般国道57号（愛野～小浜間）における安全対策の促進および富津防災の計画的な予算確保による整備促進ならびに代替路（バイパス）整備に向けた調査検討の実施。

【本市の主な取り組み・事業の概要等】

- ◆事業主体である国と連携し、地元関係者との連絡調整にあたります。
- ◆国道57号「富津防災」
 - ・事業区間 小浜町～千々石町
 - ・事業延長 3.4km
 - ・総事業費 220億円



全国市議会議長会伝達

このたび、全国市議会議長会から市議会議員として地方自治の発展に尽力された功勞により、4名の方々が表彰を受けられました。

永年にわたる市議会議員としての功績とそのご労苦に対して敬意を表すとともに、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



☆議員 25 年以上☆

松尾文昭 議員、町田康則 議員



☆議員 10 年以上☆

渡辺勝美 議員、佐藤義隆 議員

※勤続年数については、町議会議員の年数を2分の1加算しています。

請願・陳情の取り扱い方法

市政に意見や要望がある人は、誰でも議会に請願や陳情を行うことができます。

請願・陳情は、常時受け付けを行っています。請願書・陳情書を提出する場合の取り扱いの流れは下記の通りです。

【請願・陳情の取り扱いの流れ】

- ①雲仙市議会へ請願・陳情の提出
- ↓
- ②請願・陳情を受け付け
- ↓
- ③定例会開会前の議会運営委員会で
取り扱いを協議
(所管委員会へ付託・送付、全議員
へ陳情の写しを配付など)
- ↓
- ④決定事項を請願者・陳情者へ通知

雲
仙
市
議
会

請願とは・・・ 議員の紹介が必要です。

基本的に所管委員会で審査し、本会議の議題となります。
「採択」か「不採択」を決定します。

陳情とは・・・ 議員の紹介は不要です。

議会運営委員会で「全議員へ写しの配付」など取り扱いを協議します。
内容が請願に適合するものは、請願と同様の処理をおこないます。

※詳しくは、議会事務局へお尋ねください。

令和5年度 政務活動費収支報告集計結果

政務活動費とは？

議員の政務活動に必要な経費の一部として、会派または議員に対して交付されるものです。雲仙市では、1人当たり月額15,000円〔年額180,000円上限〕が議員に交付されます。

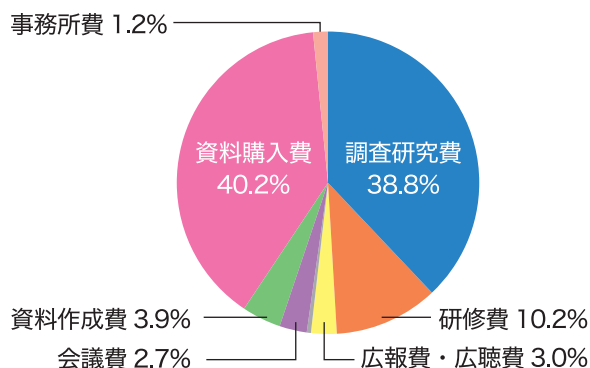
補助金交付決定額 15,000円×12月×18名=3,240,000円
(※1名は申請なし)

内 訳	金 額
交付決定額	3,240,000円
交付確定額	2,718,568円
交付決定額に満たなかった額	521,432円



収支報告集計結果

科 目	金 額	主な支出項目
調 査 研 究 費	1,141,351円	政務活動時旅費、携帯電話代、タブレット使用料、インターネット利用料、固定電話代
研 修 費	300,320円	政務活動時旅費
広 報 費	78,105円	議員活動報告書印刷代、折込代
広 聴 費	10,176円	会議室使用料、通信費
要請・陳情活動費	0円	
会 議 費	78,120円	政務活動時旅費、参加負担金
資 料 作 成 費	114,573円	事務用品代、名刺代、コピー代
資 料 購 入 費	1,180,229円	新聞購読料、書籍購読費、書籍購入費、議員手帳代
人 件 費	0円	
事 務 所 費	36,572円	FAX用インク代、コピー機リース代、FAX付固定電話機代
合 計	2,939,446円	



雲仙市議会は、平成29年度より
政務活動費の後払い制を実施
しています。

議会のうごき

令和6年5月12日（日）

坂本農林水産大臣の長崎県訪問

坂本農林水産大臣が長崎県を訪問され、諫早湾干拓堤防事務所ならびに諫早湾干拓地の現地視察を行われました。

平成諫早湾干拓土地改良区事務所では、干拓地での営農者からの説明や意見交換が行われました。



令和6年5月22日（水）

第100回全国市議会議長会定期総会

第100回全国市議会議長会定期総会が東京国際フォーラムで開催され、本会議では、額賀衆議院議長や松本総務大臣から来賓挨拶があった後、永年勤続表彰や各委員会からの報告、各支部や会長から提案された議案の審議がなされ無事閉会いたしました。

令和6年5月22日（水）

地元選出国会議員への要望活動

長崎県市議会議長会による地元選出国会議員への要望活動が都道府県会館で行われました。

本市議会からは主に、島原半島内の幹線道路の整備や愛野から小浜町間のバイパス整備に向けた「道路交通網の整備促進について」要望を行いました。



令和6年6月26日（水）

一般社団法人雲仙観光局 令和6年度定時社員総会

雲仙観光局通常総会が開催されました。

本年は観光局設立3年目を迎えることから、関係各団体との連携と相互協力をさらに深め、魅力的な情報発信と基盤体制づくりに繋がられ、躍進の年となりますよう期待します。

虚礼廃止にご理解とご協力を



議員は、選挙区内の人に、**お金**や**物**を贈ることは、法律で禁止されています。**お中元**や**お歳暮**も対象になります。地域の行事やお祭り、スポーツ大会への**寄附**や**飲食物**の差し入れも禁止です。

また、**暑中見舞い**・**年賀状**などの時候の挨拶状を出すことも禁止されています。（答礼のための自筆によるものを除きます）

ご理解をよろしくお願いいたします。

政治家は有権者に寄附を **贈らない！** 有権者は政治家に寄附を **求めない！**

政治家から有権者への寄附は **受け取らない！**

【市民の声】

一般質問の記事で、1人の議員が2分の1ページでは真意がわかりづらく、もう少し質問・答弁を読みたいとのご意見をいただきました。

紙面の都合上、現在の掲載枠しか取れず、簡略化した記事となりますので、ご理解をお願いします。なお、各議員の一般質問の記事にある二次元コードをスマートフォン等で読むと、一般質問の映像を見ることができますので、ご利用ください。

編集後記

突然ですが、「トッキョキョカキョフ」と聞こえる鳥の鳴き声を聞いたことがありますか。言うまでもなく「ホトトギス」の声です。

ホトトギスが「特許許可局」という役所の名前を知っているはずはないのですが、おもしろいですね。

（上田 篤）

議会広報編集特別委員会

委員長 大山 真一
副委員長 矢崎 勝己
委員 上田 篤、平野 利和
坂本 弘樹、藤本 淳次郎

議会を傍聴してみませんか？

令和6年第3回雲仙市議会定例会の
会期日程（案）は

**8月28日（水）～
9月27日（金）**です

■一般質問 9月2日（月）～5日（木）

■議案質疑 9月9日（月）

■委員会

文教厚生常任委員会

9月10日（火）・11日（水）

産業建設常任委員会

9月10日（火）・11日（水）・12日（木）

総務常任委員会

9月12日（木）・13日（金）

※一般質問の日程は、質問者数などにより変わることもあります。

※簡単な手続きで傍聴できますので、議場へ足をお運びください。



お知らせ

「議会だより」へのご意見ご感想がありましたら、議会広報編集特別委員会（議会事務局）までお寄せください。



この印刷物は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。